

合気道  
小林道場新聞

年2回発行  
(5月・11月)

発行所  
合気道小林道場  
http://www.kobayashi-dojo.com  
小平市学園東町582  
TEL 042-341-0376  
FAX 042-346-2342  
購読料 200円

合気道小林道場五十五周年

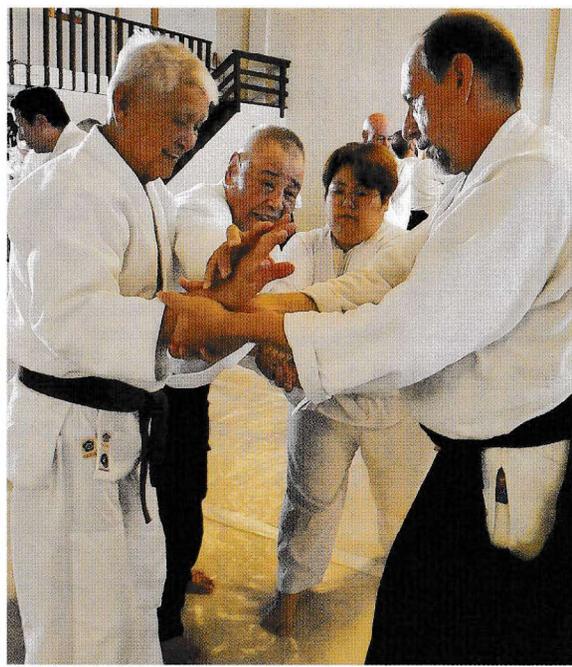
総師範  
小林保雄

合気道小林道場は来年創立五十五周年を迎えます。来年秋頃に五十五周年記念行事を計画していますので、大勢の方の参加をお願いします。

合気道小林道場は昭和四十四年四月六日に東京都小平市に開設されました。何度も書いていますが、当時私は本部道場の指導部員で、本部、明治大、学習院大、東洋大などを指導していました。

もなく、怠惰な生活をしていてのを見て、自宅の駐車場で道場を造り合気道部の学生達と稽古したのが始まりです。稽古の合間に、息子の弘明がまだ三歳でしたので、道衣を着せて遊んでみると、近くの保育園に子供を通わせている保護者達に私の子供にも教えて下さいとの申し出が相次ぎました。この時に増田学師範が一年生で入門してきま

供達は飽きてきて、おしゃべりしたり、遊び出したりして稽古になりません。試行錯誤の上、横に向かい合っただけで先生の立つている方向へ、回数を決めて投げたり、抑えたりする方法を考えつきました。上手な子は早く終わり、座りますので、技の分からない子に指導ができます。合気道の技だけだと飽きるので、鍛錬の補助運動を加え、子供達も楽しんで稽古するようになりました。数年経つと五十名以上に増えて来ましたが、四歳、一年生、二、三年生、そして四年生から六年生と三クラス制になりました。また、保護者の希望で水・金曜日の子供クラスも増設しました。その後、新宿の本部道場が子供クラスの指導を始める時に、本部指導部員が子供指導法を研修するため、小平道場に何回か通って来た事もありました。



KOBAYASHI Yasuo soshihan at seminar overseas (2019)

海外講習会での総師範(令和元年)

子供を指導した経験がないので、初めは大人と同じ様な指導をしましたが、子供に続く様に、現在東大和市合気道会会長の沢田朗師範、調和会の谷村進一師範、そして府中道場親睦会長石村国興師範が入門しました。上野塾の上野耕師範もこの頃の入門です。これらの方々が小林道場の基礎を築いた人達です。沢田朗師範は東大和から新宿の本部道場まで通っていました。遠方なので稽古を辞めようかと思っていました。本部道場で小平道場開設の案内を見て入門してくれました。その後、東大和市合気道会を結成した故飯田茂師範、日大合気道部OBの吉川五郎師範と協力し三多摩の合気道発展に大きな力になってくれています。

小林道場創世期の方々は渡辺氏をはじめとして、みな正義感の強い方々でした。ある時などは、道場会員七名の正義の味方が暴走族十五名と六車線ある新青梅街道を通行止めにして真夜中大乱闘になり、警察署に連行されました。その暴走族が渡辺氏の元ヤクザの仲間の舎弟と分かり、その場で電話で話をつけ、警察からもお咎めなしと言ったこともありました。

昔は子供クラスと一般クラスの間に学生クラスがありました。学生クラスの発足は、小金井工業高校の学生がきて、十九時半からの稽古では勉強があるので、学校帰りに稽古をお願いしませんが言いました。私は卒業まで辞めない事を約束させて、十七時から稽古を初めました。その時間に小林幹雄師範が高校生で入門してききました。幹雄師範は現在自宅近くの埼玉県北本市で道場を開き、板橋の体育館でも指導しています。また大東文化大学教授だったアメリカ人のバーバラ・サマホーク氏は、保谷道場の指導を現在まで協力してくれていて感謝しています。

昭和四十七年に埼玉県所沢市に二番目の道場を開きました。この時に二代目植芝百祥丸道主から合気道小林道場として道場経営に専念するよう勧告され、本部道場指導部を辞任しました。そのために明治大学合気道部の後輩だった鹿内一民を指導員として所沢道場に呼び込まれました。鹿内氏がブラジルに合気道指導者として移住した後は、明大合気道部OBの五十嵐和男師範や稽古に来ていた畑山憲吾師範が呼び込み指導者として育っていきま

その後、長谷川弘幸師範、増田学師範、笠原祐二指導員が内弟子として呼び込み小林道場は大いに発展しました。更に、法政大学合気道部OBの堀越春芳師範、国学院大学合気道部OBの諏訪雅俊師範、フランスから帰国した山脇久嗣師範が指導員となり活躍しました。

以上の様に大勢の方々の協力を得て東京都、埼玉県、千葉県、神奈川県、群馬県と稽古場を増やして行きました。そして、小林道場の「一人でも多くの人に合気道」の基本理念が確立されました。

総合スポーツ用品・武道具  
ウェアプリント各種・刺繍・昇華ユニフォーム  
お問い合わせください。真心を込めて対応致します。  
株式会社スポーツボックス  
東京都八王子市並木町21-2  
TEL042-666-2525 FAX042-665-2525  
メール: box@print-shisyu.com  
ホームページ: http://www.print-shisyu.com

悠久1300年 出世開運 事業繁栄  
高麗神社  
祈願 事前予約不要 社務所: 8:30~17:00  
埼玉県日高市新堀 833 / tel 042-989-1403

QRコード  
合気道小林道場公式 facebook  
合気道小林道場公式 Instagram

# 七段位に昇段して

## 米国合気道協会

### ジョン・ベイスク

小林総師範、この度は、私の七段への昇段を承認していただき、誠にありがとうございます。

この昇段を大変光栄に思い、身の引き締まる思いです。

私は、豊田竜王先生のアメリカ、そして世界各国での合気道の指導と普及に協力できることを喜ばしく思います。

豊田文夫師範の遺志を継いで、最高クラスの合気道を普及・共有し、合気道の身体的・精神的・情緒的な恩恵を多くの国々に広めていく彼の献身的な姿勢を応援しています。

私の今回の昇段は、武道に興味を持つ新しい人々が天心館や他の米国合気道協会の道場に来て、合気道の利点や、これらの利点が若



Mr. John BEISZK of Aikido Association of America, 7th dan

指導するベイスク七段

# 六段位に昇段して

## 広野道場・登り助育センター道場(京都)

### 梅村 勝巳



Mr. UMEMURA Katsumi, 6th dan

令和五年推薦昇段において六段位に昇段させていただきました。小林保雄総師範、小林弘明道場長を始め、ご指導いただいた先生方、一緒に稽古に励んでいらっしゃる皆様に厚く御礼申し上げます。現在、私は京都府城陽市にある広野道場の道場長、京都府宇治市にある登り助育センター道場の副道場長として合気道の稽古をしております。また、京都市合気道連盟では、理事として連盟の企画・運営に携わっております。合気道との出会いは、京都での学生時代、二十歳の頃で、合気道の魅力に惹かれて早三十年が経ちました。この節目に六段位昇段ができたのも、これまでご指導いただいた先生方や一緒に稽古をした道友とのご縁、家族の理解があつたものと改めて感謝しております。推薦昇段が発表された翌

九日、合気道小林道場の新年会に参加しました。新年会では、海外研修や合同稽古等でご指導いただいた先生方からもお祝いの言葉を頂戴しました。会場には昇段者二十六名の名簿が掲示され、七段一名は外国の方で新年会には参加されず、六段五名のうち五十音順で一番上に記載された私が、急遽、昇段者代表として挨拶をすることとなりました。突然のことでしたが、何を話したか頭に残っていませんが、大変名誉なことであり、深く心に残るものとなりました。

話は変わりますが、時を同じくして、京都市合気道連盟が所属する公益財団法人京都市スポーツ協会から功労賞をいただきました。連盟評議員十二年、理事七年従事する中で、京都市民のスポーツへの参画や研修会の企画など、次世代に繋



Mr. Umemura at the workshop

研修会にて

げる活動ということで評価いただきました。本賞は、これまで京都市合気道連盟の坂根弘基顧問、南道雄理事長、佐藤和夫理事が受賞された誠に名誉ある賞になります。一月十四日に表彰式が執り行われる予定でしたが、残念ながら新型コロナウイルス感染症の急拡大により表彰式は中止となりました。代わって郵送となりましたが、写真の通り立派な記念楯をいただきました。こちらも光栄なことであり、大変ありがたく思っております。

本年は上記の通りめでたいことで始まりましたが、昨年は秋に大病を患い入院を繰り返しておりました。闘病生活では、家族の支えはもちろん、道友の皆様から励ましのお言葉や温かいお気遣いのおかげで、手術や入院生活への不安の中、大変強く感じました。おかげさまで手術も成功し、合気道の稽古も以前と同様にできるようになりました。体力も戻りつつあります。合気道は健康でなければできないものであり、改めて健康の大切さを実感しております。

三月二十一日には、昇段および功労賞の受賞を記念して研修会の講師を務めました。研修会の冒頭、「指導者」を「始動者」と読み替え、日々の稽古に率先して取り組むこと、また、新しいことにチャレンジすることを宣言しました。常々基本技の反復練習が重要であると認識しており、研修会でも基本技の説明をしました。正しい姿勢、重心移動、足捌き、脱力などを相手に合わせて無意識にできるようにするには、多くの方との稽古を反復するしかありません。今後も、座技でしっかりと足腰を鍛え、受けでたくさん転がりながら、基本を大切に日々の稽古に励みたいと思います。

また、新しいことへのチャレンジという中で、写真の通り、研修会ではプロジェクターを利用したスライドによる説明を試みました。以前中学校の武道授業

**奥村 召司**  
+  
**空間設計社**

建築家なのでできること・・・  
住宅、店舗、マンションなどの  
新築やリフォームの設計監理は  
もちろんですが、ときには道場の  
改修工事のお手伝いもやっています

奥村 召司 (日本建築家協会登録建築家)  
株式会社 空間設計社 一級建築士事務所  
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-26-1-4C  
tel 03-6276-6624・fax 03-3374-0074

※マンションの大規模修繕工事を手掛ける協同組合(MR協)の専務理事でもあります

小平道場所属の奥村です。合気道歴はまだ16年ほどですが、設計のキャリアは約40年以上。いつの間にか建築家としてはベテランの部類です。ネット上で『奥村召司』と検索して頂ければ活動歴がたくさん紹介されています。



で、合気道の紹介、基本技の実習にスライドを利用した経験を踏まえて、より理解を深めてもらえるよう「小手」をテーマに説明しながら、基本技の稽古をしました。

最後になりますが、引き続き自身の健康に留意し、皆様との繋がりを大切にしながら、これからも更なる合気道の精進を目指し、研鑽や様々なことにチャレンジしていきたいと思えます。また、小林道場の基本方針である「一人でも多くの人に合気道を！」を意識し、これまで以上に合気道の普及に貢献していきたいと考えております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

# 「ケニアに行きませんか？」

## 保谷合気道会 今野弘子

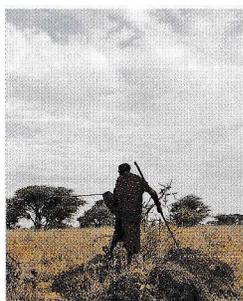
それは、弘明先生に「ケニアに行きませんか？」と声をかけられたことから始まりました。

「行きたい」と思わず言葉が出てしまいました。しかし、私の持っているケニアの足と運動機能の素晴らしい。はたしてそのような人達と私みたいな人間が稽古を一緒に出来るのかなと、不安がいつぱいでした。

赤道直下のジョモ・ケニヤッタ国際空港に到着すると、そこには白い雲と抜けるような青空が広がっていました。気温はそれほど高くなく、とても気持ちの良い天候が私たちの滞在中ずっと続いていました。

元小平道場会員で現地での調整役のターナーさんとドライバーさんの出迎えを受け、その後ホテルへ。車窓から見ると、昼間の少し暑い時でも毛糸の帽子に上着は厚着をしていたり、Tシャツと短パンの人達もいたり様々でした。

ホテルに到着すると、「ようこそいらっしゃいました！」とターナーさんのパートナーの純子さんが迎えてくれました。滞在中は彼女にとってもお世話になりました。



A Maasai warrior

▶マサイの戦士

初日は「野生のエルザ」の撮影場所有名なナイバシャ湖へ。撮影で実際に使った車や家を見学した後、クレセント島へボートトリップ。ボートに乗りながら至近距離で野生動物を見ることが出来感激しました。他にもアニメ・ライオンキングのロケーションモデルとなった岩山も見ることで感激しました！

二日目はアンボセリ国立公園のエレライキャンプへ。その日はそこで一泊です。私達人間が野生動物の世界にお邪魔させていたただくという状況で、電気は太陽光発電で充電されているため、使用できる時間が決まっていました。夜は十一時まで使用可能ですがその後は星明かりのみ。ロッジの中は真つ暗闇でした。代わりにランプが用意されほのかな明かりが朝まで続いています。

そのロッジのトイレに座ると、目の前に大きな窓があり、見渡す限りの草原と遠くにキリマンジャロが（雲に隠れていたのを見えませんが）見えます。動物が近くに来ると挨拶出来そうでした。ふと別の方向に目をやるとゾウを発見！

その日の徒歩のサファリツアーでは、ガイドさんとマサイ族の若者二人が槍と携帯を持ち私達の安全を守ってくれました。夕食後はロッジまでマサイ

イの人に守られながら戻りました。夜のテラスからの星空は圧巻でした！

三日目は国立公園内でのドライブサファリです。乾季のため車がすれ違う度に砂ぼこりが舞い上がりマスクやハンカチなどで防御（あまり効果はありません）。車道は広く車の屋根は開くようになっていて、立って周囲を見渡すことができ、目の前をキリンが優雅に横切ったり、シマウマが道案内するように前を走ったり、遠くにゾウの群れが見えたり、楽園のような大きな水場が集まる様々な動物を間近で見ることが出来ました。二頭のライオンが草原の中に座り頭を上げ周囲を見渡しているのを発見した時には感動！

四日目の土曜日、待ちに待った？講習会です。午前中二時間、午後二時間、弘明先生、増田先生、幹雄先生が指導されました。コートジボワール、チュニジア、南アフリカ、他海外の参加者、ケニア合気会会員二十五名、そして私を含めた日本からの参加者三名は、和気あいあいとした雰囲気の中、稽古で汗を流しました。

逆半身片手取り入身投げでは相手の腕を大きく回し入身しようとしたら相手が回転してしまいました！増田先生から「大きく回さない方がよい」と助言していただき、私がいかに常日



Kenyan aikidoists

頃相手を見ていないか痛感しました。

ケニア合気会の方々には白帯の方が多く、皆若人達でした。とても楽しく一緒に稽古が出来ました。五日目の日曜日は、午前中二時間、弘明先生の指導でした。

前日の懇親会で顔見知りになった人達との稽古はお互いの緊張もとれ楽しいものでした。若く力もあるのに、ぐいんと転換をされると小さな私は引つ張られましたが、のびのびと動いているとつい気持ちよくなってしまう、力を入れ過ぎたままたよんで、弘明先生から「今野さん優しく、優しく」と注意を受けてしまいました！

そうです優しい気持ちで常に持ち続けなくては！そんなこんなで講習会はあつという間に終わってしまいました。

野生動物の生息、大切さ、素晴らしさ、どれもこれも心に残る体験をさせて頂きました。素敵なレストランでの美味しい食事。毎日お腹いっぱいホテルに戻るため日本から持参した食料はすべて残ってしまい毎日車を運転していたら運転手さんに引き取っていただきました。

小林道場は、海外に傘下道場が多く、指導員が毎年

指導に招待されているためそれらの道場と長年友好関係を築いています。希望すれば一般会員も海外での講習会に参加することが出来ます。私もこれまで、北京を始め台湾・韓国・マカオ・ハワイ・ハンガリー・チリ・アルゼンチン・ウルグアイでの講習会に参加させて頂きました。

それぞれの国で合気道を稽古している方々が稽古の合間に観光などで世話をしてくださり、その国の歴史や習慣など感じる事が出来ました。

そして何より同じ合気道を志す人達との出会いは、国や身体機能に関係なく、受け取りを正確に調和させて稽古をする、弘明先生の言う「優しさ」を実践することでした。

今回のケニアツアーに同行させて頂き、合気道は調和を意識しながら行えば最高に気持ちの良い稽古が出来るといふことを実感することが出来ました。貴重な体験と楽しい思い出をありがとうございます。



Participants of the seminar in Kenya

▶講習会参加者

### ◆令和四年十一月昇段者

- 【式段】 小泉孝信(所沢) 圓錐寿一(東武) 小野翼(小平) 鈴木優那(飯能)
- 【初段】 田邊豪(所沢) 山田邦博(上板橋)

### ◆令和五年一月推薦昇段者

- 【七段】 John Bieszk(アメリカ) Maldonado(アルゼンチン)
- 【六段】 梅村勝巳(京都) 小田清美(長岡京) 豊田竜王(アメリカ) 陳達弘 呂承榮(台湾)
- 【五段】 ツェー・シャンドル Tim Turner(小平) 氏家典子(所沢) 南智治 辻川征吾(京都) 中西一成(東大和)
- 【初段】 Mohammed Alhamar Yousef Suwaid(A A Iクウェート) 齊藤靖宏(東大和) 増田欽昭(武蔵村山)
- Ignacio Campano

### ◆令和五年三月昇段者

- 【四段】 中山隆(新座) 貴広(府中) 早坂美希(東村山) 鳴海太郎 川崎道彦 小出紗昌子 峯村妙子(東大和) 樋口晴菜(武蔵坂井舜空(小平) 吉田明玄 村山)

### 一般会員向けスポーツ保険のご案内

合気道小林道場では一般クラス会員の皆様向けのスポーツ保険をご用意しております。

- 対物賠償：1事故1億円(免責なし)
  - 対人賠償：1人1億円(免責なし)
  - 死亡：2000万円 後遺障害(最高) 2000万円
  - 入院(1日) 4000円 通院(1日) 1500円
  - 年間保険料(期間：4月～翌年3月末) 1500円
- 稽古中のケガだけでなく、道場への行き帰りも補償されます。詳細につきましては担当指導員にお尋ねください。※申込時に71歳以上の方はお申込できません。

# 合同稽古会に参加して

## 和光合気道会 佐久間 麻妃



Ms. SAKUMA Asahi of Wako dojo

佐久間麻妃さん

令和四年十月三十日に行われた合同稽古会に父と一緒に参加しました。合同稽古会には、小林道場傘下のいろいろな道場からたくさんの方が集まっています、初めてお会いする方が多かったのですが私は緊張していませんでした。稽古が始まると、周りの人と少しずつコミュニケーションがとれていき、その緊張はほぐれていきました。私の合同稽古会での一番の感想は、「楽しかった」と「おもしろかった」です。

たくさんの方と練習できたことで、技についてさまざまな観点で学ぶことができ、新たな気づきが多くありました。皆さんの合気道の個性や技のいろいろな解釈があり、それがたくさん触れられたことが私の理解の向上につながる良い経験になりました。また、普段とは違う雰囲気での稽古は、どれも楽しかったです。そして、たくさんの方からたくさんアドバイスをいただけてとても嬉しかったです。



Soshihan instructing at the seminar

指導中の総師範

基本技の練習から始まり、多くの人と組み、技の細かいポイントや自分の技の未熟なところに気がつきました。私は今二級ですが、これから先の三段の審査技の練習も知りました。私が知らなかった技や難しい技が多かったことも貴重な経験になりました。総師範のご指導では、私にとって心に残る稽古でした。相手に複雑な取られ方をしたときに対応する技を考えてみるという稽古は新鮮でした。合同稽古会に参加したことは、高校一年生の私にとって、学校以外の合気道という場所を通して、様々な年代の人たちと関われるというとても良い経験になりました。また、稽古時間は長かったはずですが、楽しさのあまり、あっという間に終わってしまったように感じられました。合同稽古会で刺激を受け、これからも合気道が上達できるように稽古に励んでいきたいと思いました。また次回も参加したいです。

# 合同稽古会に参加しての感想

## 東村山道場 野宮 真人

令和四年十月三十日、午後一時半より「西東京市スポーツ文化交流センターきらっと」で行われました合同稽古会に参加しての感想を申し上げます。

新型コロナウイルスの影響により長い間合同稽古は見送られてきたところですが、久しぶりの開催という事もあって七十名以上の参加のも行われました。私事恐縮ですが、実は小林道場の合同稽古参加は今回が初めてになります。もとより小林道場に入門したのは平成三十一年の四月で、所謂「転勤族」のためそれまでは十三年ほど（ブラ海外も三年ほど）道場を四回程転々としております。小林道場に入門後、合同稽古や合宿等のイベントに参加したかったのですが、仕事で忙しかったり、コロナの影響等で参加は叶いませんでした。今まで転々としてきたこともあって、色々な方と稽古したいという思いは強いほうで合同稽古を楽しみにしておりました。また、年々（年齢も近くなる）などで休憩を含め3時間の稽古に果たして耐えられないスタミナがあるのだろうか？と若干不安でもありました。

さて当日午後一時半から始まった合同稽古では、まず道場長の指導からスタートしました。両手取りの技をメインに三、四名一組となり掛かり稽古が続いていきます。普段稽古をしない方々との練習は私にとりましても非常に良い刺激となりました。ゆえに習得すべき事も多かったと思えます。「これが合同稽古の醍醐味」と改めて実感いたしました。

そして稽古後の懇親会で美味しいビールなんか頂ければ最高ですね！それまでコロナの情勢がもつと改善し、かつ転勤が無いようぜひ祈りつつ……。最後にありますが、総師範、道場長、増田師範ならびに企画・実施された関係者、稽古参加者、この度は実り多い稽古に参加させて頂きまして誠にありがとうございました。今後変わらぬ謙虚に、合気道に励んでいきたいと存じます。

続いて増田先生の指導が始まり、主に返し技を中心に稽古が行われました。先生が逆半身片手取り二教（裏）から三教への返し技の見本を見せる際に「三段を今後受ける予定がある方は？」と練習生の中から指名されたので、初段の小生は不肖ながら手を挙げ、見本相手をお受けしましたがその際二教を返すことが出来ず……まだまだ未熟でした。その後も返し技の稽古が続きましたが、まだまだ稽古不足だと自覚させられた時間となりました。最後は総師範の稽古です。総師範の稽古を受けるのは初めてでしたが、私に



Participants of the joint training session in Tanashi

合同稽古会参加者

### 合気道小林道場 オリジナルDVD

（全て総師範・道場長・指導部長が演説）  
合気道入門  
基本技・各攻撃に対する捌き

中級編  
五級から一級までの技

剣・杖  
基本・合わせ・組太刀・組杖

変化応用技  
多人数掛・対武器・返し技

段審査技  
段審査の準備

子供クラス  
子供の技・審査技・指導法

各4500円（変化応用技のみ6000円）  
ご注文は各道場担当者もしくは専門指導員まで  
郵便注文の場合は現金書留で（送料別途1000円）

で、合同稽古参加に迷われている方がいましたら是非参加をお勧めいたします。今回コロナの影響で懇親会が無かったのは、飲み会に目がない私には少し残念でしたが、次に合同稽古の機会がありましたら、是非是非参加したいと思えます。

### 「むすび基金」への援助のお願い

日頃より、合気道ならびに合気道小林道場に対し格別のご理解とご厚意を賜り、厚く御礼申し上げます。合気道小林道場では、海外とのより深い交流のため、皆様の援助に基く「むすび基金」を設立し、海外の修行者に日本での研修の機会を与えております。今後多くの方々のご賛同とご援助により、より多くの海外の熱心な修行者を日本に招きたいと思っております。何卒宜しくご高配の程お願い申し上げます。賛助金 一口一〇〇〇円 ※お申し込みは小林道場直轄、傘下各道場の指導部員へ。振込の場合郵便振替 〇〇一〇〇一四一七〇六二八八「合気道小林道場むすび基金」まで。尚、一人何口でも構いません。